

西表子午線ふれあい星空観望会

ふるさと特派員 前大 安男

場所：西表小中学校グラウンド

日時：平成25年9月7日（土）18：00～

子午線モニュメントとは、日本国内を通る子午線が祖納と白浜の間を通過していること、即ち「東経123度45分6789秒」あることを記念したものであり、この施設を利用して星空を観望して、宇宙空間に広がる星座などのロマンを語り合いました。

ふれあい星空観望会は、八重山圏域連合会が主催し（共催：石垣島天文台、NPO八重山星の会）、池田卓くん、フラダンス、西表民謡愛好会などの演奏・発表に続き、会場の全ての灯りを消して、専門家による星空の説明、いろいろな星座のお話がありロマンの世界に引き込まれました。それはまるで宇宙を自由に旅するようで、プラネタリウムの中にいるような雰囲気であった。正に本物のプラネタリウムです。



満天の夜空。観望会には最高！



昼間の子午線モニュメント。



観望会コンサート／池田卓君。



交通整理をする星 光君（大事な裏方）。